

内定者プロフィール



内定者① I.T.さん

プロフィール！！

- ・ 21歳 男性
- ・ 慶應義塾大学法学部法律学科出身
- ・ カナダはモントリオールに1年間の交換留学(英仏語圏なので超苦労)
- ・ 試験区分:大卒法律
- ・ 順位:250~300位/377人
- ・ 併願状況:外資コンサル等(内定3社)
- ・ アピールポイント:笑顔
- ・ 官庁訪問
- 1日目:環境省
- 2日目:経済産業省
- 3日目:なし

志望理由は・・・「マイノリティにも公正な社会を」

国境をこえ、時代をこえ、種別をこえて、問題の原因に多く寄与していない「弱い立場」(途上国、貧困層、絶滅危惧種、次世代etc.)に真っ先に甚大な影響を及ぼす環境問題の不条理さが問題意識の軸です。

また、「環境×〇〇」にあてはまらない言葉はない、と言う様に環境問題を切り口に貧困や教育などにもなにかしらの貢献が出来そうなのが非常に魅力的です。

通称ビールマン！！

大学では・・・やりたいことをただ自由に

環境法が学びたくて法律学科に進学したのに、履修できるのは3、4年と知り最初はろくに法律の勉強をしていませんでした。(公務員試験の勉強を始めてから後悔するハメに笑)

1年の春休みに1ヶ月間ケニアの野生動物保護区で働いていたかと思えば、2年時には冬期-20℃のカナダへ1年間環境学を勉強しに行き、オーロラ見たさにアイスランドへ1人旅に行くも大雪で見れなかったり...。本当は3年の夏から1年間くらいドイツでインターンもしたかったのですが、それは諸事情で叶わず。

でも、全ての経験が今の自分の考えを形作り、ひいては環境省の内定に繋がっていると思っています。

趣味は・・・ビールがひたすら好き

趣味でもなんでもないっすね(笑)
人事院面接では、「君は息抜きとかなにするの?」「大好きなビールを飲んですます。」「...えー、面接は以上です。」というヒヤヒヤな経験もしました。笑

10月にはビール検定なるものが控えています。国家公務員試験が終わってもなお勉強漬け...というか総合職試験に合格した手前、ビール検定では絶対に落ちることができないプレッシャーを勝手に感じています。

内定者② K.Y.さん

プロフィール

- ・ 24歳 女性
- ・ 龍谷大学法学部法律学科→熊本大学大学院自然科学研究科社会環境工学専攻出身
- ・ 研究室:地域風土計画研究室
- ・ 試験区分:院卒者・行政区分
- ・ 順位:200~253位/253人
- ・ 併願状況:博士課程後期
- ・ アピールポイント:よく考える所(?)
- ・ 官庁訪問
1日目:総務省
2日目:農林水産省
3日目:環境省

志望理由は・・・「日本特有の里山環境を未来に」

もともとまちづくりや文化的景観を研究していましたが、その中で里山・里海といった日本特有の貴重な環境と、そこに住む人、そこにしか住めない植物、動物を知り、人と自然とが共生している環境に魅力を感じました。また、持続可能な社会という世界の大きな課題にも里山の考え方は貴重なものでは、と思い、各省庁を回りました。最後の決め手は環境省の中(人)の雰囲気です！

緑茶が好きです



最近淹れ方を教わりました。

大学・大学院では・・・フィールドに出て実践・研究

学部のゼミでも学生団体での活動でも、机の上の勉強だけではなく実際の現場に訪れ、自分の目で見て、耳で聞いて、感じて、自分の頭で考えて評価することを大切にしていました。勿論、判決文や偉い先生方の考えなど、机の上の勉強も大切ですが(笑)大学院でも変わらず机とフィールドの両方を大切に活動していました。

私の場合は学部(法)と大学院(土木)とで学部が違うため、土木の人の目線を感じ、理解することも努力していました。自分の専門分野にとらわれない、多様な視点を持つことを目指して、です！

アルバイトでは接客業をしつつ、飲食業等の業界の裏を学びました。そこでも自分の専門や興味につながる方と会うこともあり、思いがけない、でも、色々な「場」が、人とつながる機会だと実感しました。

趣味は・・・まちあるき(探検も)

フィールドワークで全国各地のまち、地域を歩いてきたこともあり、まちあるきが大好きです。特に路地裏が・・・(笑)。路地はそのまちの“飾らない顔”が見れるのと、思いがけない発見があるので好きです。普通に雰囲気も。外の世界を見た後で、地元に戻ってみると、意外に知らない道や知らない空間があったりします。皆さんもぜひ、自分のまちを見直してみてください。きっと面白いですよ。

食べるのも好き！ということで、まちあるきの際はよくその地域の美味しいものを食べます(笑)

内定者③ S.T.さん

プロフィール！！

- ・ 25歳 男性
 - ・ 国際基督教大学(ICU)既卒
 - ・ 環境系サークル所属
 - ・ 試験区分:大卒経済
 - ・ 順位:50~100位/187人
 - ・ 併願状況:院(日本/海外)
(ただし、資金面で断念)
 - ・ アピールポイント:アルバイト
 - ・ 官庁訪問
- 1日目:農林水産省
2日目:環境省
3日目:なし

志望理由は・・・「環境問題で、行政の担う役割に関わりたい」

学生時代、環境先進国が多いヨーロッパでの交換留学や国内外で再生可能エネルギー導入を推進しているNPOでのインターン、再生可能エネルギー分野での地域に根ざしたベンチャー会社でのアルバイトをしてきました。そこでの経験から、日本の再生可能エネルギー分野において環境行政が担って行くべきであろう役割に徐々に興味を抱き始め、いっちょ受けてみるかと思い立ったのが、環境省志望のきっかけです。



富士山から
見た御来光です

大学では・・・富士山の山小屋で住み込みアルバイトをしていました。

こうやって書くと、山登りに詳しい人に見えますが、山の知識はほとんどありません(笑)。毎年、夏に山小屋に1-2ヶ月ほど住み込み、共同生活をしながらアルバイトをしてきました。所詮、アルバイトにすぎませんが、そこから学ぶことは多くありました。共同生活をすることでの礼儀や、先輩や後輩のスタッフの方々とのコミュニケーションのほかり方、接客サービスの工夫、人への仕事の教え方など、あげればキリがありません。

人といかにコミュニケーションをとって、相手の意図をくみとるかというのは、おそらくどの仕事にも必須な能力だと思うので、山小屋アルバイトとの出会いは大変貴重であったと思います。

趣味は・・・人と話すこと

やはり自分で経験できることには限界が多くあると思うので、いろいろな人の話を聞くのが大切かなあと思っています。(それを趣味というかどうかは別ですが。)自分が接することのできる人たちの中から、魅力的な年上の方達や、自分を刺激してくれるような切磋琢磨できる同世代の人たちなどと、お酒でも飲みながら話を聞くのが、好きな気晴らし方法です。

内定者④ T.H.さん

志望理由は・・・「未来の子どもたちのために」

学生時代、教育関連のアルバイトを通じて700人以上の高校生と接してきました。彼らの姿を見ているうちに、この子どもたちが、ひいては未来を生きる子どもたちが明るい明日を描くために何かしたいと考えるようになっていきました。そのためのアプローチとして「教育」なのか「環境」なのかは最後まで悩みましたが、最後は雰囲気合っていると思った環境省を選びました。

プロフィール！！

- 22歳 男性
 - 東京大学教育学部出身
 - テニスサークル所属
 - 試験区分:大卒教養
 - 順位:60~90位/123人
 - 併願状況:教育業界
(予備校・大学職員など)
 - アピールポイント:圧倒的コミユカ
 - 官庁訪問
- 1日目:文部科学省
2日目:環境省
3日目:財務省本省

地元青森の景勝地
「仏ヶ浦」です！！



趣味は・・・ホームパーティ！！！！

・・・と就職活動ではいい続けてました(笑)おかげでいろんな方につこんでいただきました。一応アクアパッツァとかカルパッチョとか作ったりしてます。こう見えて！？意外と料理できるんですよ。

スポーツだとテニスとかバドミントンが好きです。環境省にもテニス部があるのでぜひ入ってみたいと思っています。とまあこんな感じで1人で過ごすのよりは誰かと過ごしてる時間の方が多いかもかもしれません。

大学では・・・「教育漬け」でした笑

専攻は教育行政学でした。日本の私立大学におけるAO入試について調べたり、高校における総合的な学習の取り組みについてインタビュー調査をしたりしていました。環境行政には直接関係ありませんが・・・ゼミでのプレゼンやインタビュー調査は、教養区分の試験や官庁訪問に活かされた(?)と思います。

サークルは俗にいう「テニサー」に所属し、がっつりテニスをしていました。まあ、4年間楽しかったです(笑)

アルバイトでは中学生への個別指導や高校生が参加する勉強合宿の運営をしたりしていました。まさに「教育漬け」だったわけですが・・・子どもたちとのふれあいを通じて未来に想いを馳せるようになりました。

内定者⑤ Y.H.さん

プロフィール！！

- ・ 26歳 女性
- ・ 中央大学法学部卒業
中央大学法科大学院修了
- ・ 試験区分:院卒行政
- ・ 順位:100~150位/253人
- ・ 併願状況:司法試験
- ・ アピールポイント:真面目さ、実直さ
- ・ 官庁訪問
1日目:環境省
2日目:法務省(民事局)
3日目:なし

志望理由は・・・「環境破壊を未然に防ぎ、豊かな環境を将来世代に残したい」

公害や紛争は一度生じてしまうと罪のない多くの弱者に莫大な不利益をもたらします。私は、大学時代から、公害や紛争を事後的に解決することよりも、それらを未然に防ぐことの方が重要であると考えていました。環境省は、「持続可能な発展」を念頭に環境を将来世代に残していくことを使命とし、環境が破壊されるのを未然に防ぐための政策を実行できる数少ないの省庁の1つです。そのような環境省のマインドに大きく感銘を受け、自分も将来世代が豊かに暮らせる環境を残す仕事をしたいと思い、環境省を志望しました。

官庁訪問後、念願だったサグラダファミリアを観にスペインに行きました♪



大学・大学院では・・・法律を勉強していました

大学では、大学内にある司法試験受験を目的とした某研究室の一つに所属し、代表幹事を務めつつ法律の勉強をしていました。一方、大学の授業では、現代社会政策やジャーナリズムといった法律以外の授業も積極的に選択し、法律に偏りすぎないようにバランスよく色々なことを学ぶよう配慮しました。また、研究室の仲間や学部の友達と旅行に行ったり、全力で雪合戦をしたり(笑)、楽しい大学生活を送っていました。

法科大学院進学後は、かねてより関心のあった環境問題を勉強しようと専門科目として環境法を選択し、環境基本法、環境影響評価法などの環境法基本10法の制度趣旨や判例の研究を行っていました。

趣味は・・・宝塚鑑賞と料理

宝塚は、宝塚ファンの友人に誘われ観に行くうちに気がついたらハマっていました...(笑)席を選ばなければ意外と安価に鑑賞することができ、たった3時間でキラキラとした全くの異世界にトリップできるなんて、なんてお得！官庁訪問中の休日にも鑑賞しに行き、リフレッシュしていました。

またご飯を作ることも食べることも好きなので、時間があるときはよく料理をしています。ハンバーグが特に好きで、ペストのハンバーグレシピの研究に日々勤しんでいます。

内定者⑥ Y.R.さん

プロフィール！！

- 23歳 女性
- 一橋大学法学部出身
- 英語ディベート部所属
- 試験区分:大卒程度法律区分
- 順位:1~50位/377人
- 併願状況:金融系(銀行)
- アピールポイント:誠実さ
- 官庁訪問
1日目:環境省
2日目:文部科学省
3日目:お休み◎

志望理由は…「日本を世界の環境問題を解決する
リーダー的存在へ」

環境省を志望した理由は、日本が世界の環境問題を解決する中心的存在になるよう貢献したいと考えたからです。

そう思ったきっかけは、高校時代にタイに住み大気汚染などの環境汚染問題の深刻さを知り、公害を経験した日本として、途上国の環境問題の解決に貢献できることがあると強く感じたためです。



私のアナザースカイ
「タイ」です！

大学では…ディベートに没頭していました！

高校時代に培った英語力をもっと伸ばしたいという気持ちから、大学では英語ディベート部に所属していました。国内の社会問題から国際関係まで、分野を問わず幅広い議題を扱うため、色々なことを知ることができるディベートが面白いと感じ、毎日必死に練習をしていました！

国内の大会だけではなく、フィリピンや韓国など海外で開催された国際大会にも参加をし、観光を楽しみながらも、海外のレベルの高さに刺激を受けていました。

ディベートで培った精神力と知的好奇心を仕事でも生かしていきたいです！

趣味は…猫カフェ・インコカフェ巡り◎

とにかく動物が大好きなので、直接動物に触れ合える猫カフェとインコカフェが大好きです！

ストレスがたまった時は、癒しを求めて、1日中猫カフェに入り浸ります。実は官庁訪問中の土日にも、癒しを求めて猫カフェとインコカフェの両方に行きました(笑)

動物好きの人にはおすすめです！